

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 4 区分

【発行日】平成25年10月24日(2013.10.24)

【公表番号】特表2013-505362(P2013-505362A)

【公表日】平成25年2月14日(2013.2.14)

【年通号数】公開・登録公報2013-008

【出願番号】特願2012-530209(P2012-530209)

【国際特許分類】

C 2 3 C 22/34 (2006.01)

【F I】

C 2 3 C 22/34

【誤訳訂正書】

【提出日】平成25年9月5日(2013.9.5)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

黒く、クロム及びコバルトを有さない化成層を製造するための処理溶液であって、
 a) 少なくとも 1 つの、式 $M' O_c^{d+}$ [式中、c は 1 ~ 3 の整数であり、かつ d は 1 ~ 3 の整数である] のオキソカチオンからなる群から選択される水溶性金属錯カチオン、及び / 又は式 $M'' X_a^{b-}$ [式中、X は F、Cl、Br 及び I からなる群から選択され、a は 3 ~ 6 の整数であり、b は 1 ~ 4 の整数であり、かつ M' 及び M'' は Mn、V、Ti、W、Mo、Zr、B、Si 及び Al からなる群から選択される] のハロゲン錯イオン、
 b) 少なくとも 1 つの酸化剤
 c) 式 (1) 及び (2)

$$HS - R^1 - COOR^2 \quad (1)$$

$$R^5 OOC - R^3 - S - S - R^4 - COOR^6 \quad (2)$$
 [式中、 R^1 は、直鎖及び分枝鎖の C 1 ~ C 8 - アルキル、及びアリールから選択され、 R^2 は、H、 NH_4^+ 、 Li^+ 、 Na^+ 、 K^+ 、並びに直鎖及び分枝鎖の C 1 ~ C 4 - アルキルからなる群から選択され、 R^3 及び R^4 は、独立して、直鎖及び分枝鎖の C 1 ~ C 8 - アルキル、及びアリールからなる群から選択され、かつ R^5 及び R^6 は、独立して、H、 NH_4^+ 、 Li^+ 、 Na^+ 、 K^+ 、並びに直鎖及び分枝鎖の C 1 ~ C 4 - アルキルからなる群から選択される] の化合物からなる群から選択される、少なくとも 1 つの有機硫黄化合物を含む、処理溶液。

【請求項 2】

前記 M' が、Mn、V、Ti、W、Mo 及び Zr からなる群から選択される、請求項 1 に記載の処理溶液。

【請求項 3】

前記 M'' が、B、Al、Si、Ti 及び Zr からなる群から選択される、請求項 1 に記載の処理溶液。

【請求項 4】

式 $M' O_c^{d+}$ の少なくとも 1 つのオキソカチオン及び式 $M'' X_a^{b-}$ の少なくとも 1 つのハロゲン錯イオンを含有する、請求項 1 から 3 までのいずれか 1 項に記載の処理溶液。

【請求項 5】

前記酸化剤が、過酸化水素、有機過酸化物、アルカリ金属過酸化物、過ホウ酸塩、過硫酸塩、硝酸塩、有機ニトロ化合物及び有機 N - オキシド並びにそれらの混合物からなる群から選択される、請求項 1 から 4 までのいずれか 1 項に記載の処理溶液。

【請求項 6】

前記式 (1) 及び (2) の化合物の基が、以下、
 R^1 が C 1 ~ C 2 - アルキルであり、かつ
 R^3 及び R^4 が、独立して、C 1 ~ C 2 - アルキルの中から選択される
の中から選択される、請求項 1 から 5 までのいずれか 1 項に記載の処理溶液。

【請求項 7】

前記 R^3 及び R^4 が同一である、請求項 6 に記載の処理溶液。

【請求項 8】

前記有機硫黄化合物が、チオグリコール酸、ジチオジグリコール酸、チオ乳酸及び 3 - チオプロピオン酸からなる群から選択される、請求項 1 から 7 までのいずれか 1 項に記載の処理溶液。

【請求項 9】

前記酸化剤が過酸化物である、請求項 1 から 8 までのいずれか 1 項に記載の処理溶液。

【請求項 10】

前記過酸化物が過酸化水素である、請求項 9 に記載の処理溶液。

【請求項 11】

前記式 $M' O_c^{d+}$ の少なくとも 1 つのオキソカチオンが、 MnO^+ 、 VO^{3+} 、 VO^{2+} 、 WO_2^{2+} 、 MoO_2^{2+} 、 TiO^{2+} 、 ZrO^{2+} 及びそれらの混合物からなる群から選択される、請求項 1 から 10 までのいずれか 1 項に記載の処理溶液。

【請求項 12】

前記式 $M' X_a^{b-}$ の少なくとも 1 つのハロゲン錯イオンが、 SiF_6^{2-} 、 TiF_6^{2-} 及び ZrF_6^{2-} からなる群から選択される、請求項 1 から 11 までのいずれか 1 項に記載の処理溶液。